

# ユーロスペース

2.28(土)~3.6(金)

<b>2/28 [土]</b>	14:00 成績表のキム・ミンヨン(96分) ★上映後トークあり
	16:25 Mr.キム、映画館へ行く(104分) ★上映後トークあり
<b>3/1 [日]</b>	10:00 長孫一家族の季節(121分) ★上映後トークあり
	12:55 夜明けのすべて(119分) ★上映後トークあり
<b>3/2 [月]</b>	16:45 ロンリー・アイランド(110分)
	18:50 ウォンジュ・アカデミー劇場の記録(101分)
<b>3/3 [火]</b>	16:45 成績表のキム・ミンヨン(96分)
	18:45 Playback(113分)
<b>3/4 [水]</b>	16:45 ウォンジュ・アカデミー劇場の記録(101分)
	18:45 Mr.キム、映画館へ行く(104分)
<b>3/5 [木]</b>	16:45 Playback(113分)
	19:00 ロンリー・アイランド(110分)
<b>3/6 [金]</b>	16:45 長孫一家族の季節(121分)
	19:05 成績表のキム・ミンヨン(96分)

**チケット**

- 一般1,700円 ●大学・専門学校生・シニア1,400円
- 会員1,300円 ●高校生900円 ●中学生以下600円
- 障がい者割引1,000円
- ★1日サービスデー1,400円

※『夜明けのすべて』はサービスデー適用なし  
 ※チケットは劇場HP(オンライン)、窓口ともに、ご鑑賞日の3日前から指定席で発売します。



**1950年代韓国映画傑作選**  
 アテネ・フランセ文化センター 2026年2月12日[木]~21日[土]

**コミュニティシネマフェスティバル 日韓映画館の旅**  
 シネマテークたかさき、高崎電気館 ほか  
 2026年3月13日[金]~ ※高崎映画祭

# Stranger

※上映時間はStrangerのウェブサイト<https://stranger.jp/>でご確認ください

2.27(金)~3.12(木)

<b>2/27 [金]</b>	HAPPYEND(113分) ★上映後トークあり
	長孫一家族の季節(121分)
	★上映前19:00より来日ゲストトークあり
<b>2/28 [土]</b>	HAPPYEND(113分)
	ロンリー・アイランド(110分)
	ウォンジュ・アカデミー劇場の記録(101分)
<b>3/1 [日]</b>	Mr.キム、映画館へ行く(104分)
	成績表のキム・ミンヨン(96分) ★上映後トークあり
	HAPPYEND(113分)
<b>3/2 [月]</b>	長孫一家族の季節(121分)
	成績表のキム・ミンヨン(96分)
	HAPPYEND(113分)
<b>3/3 [火]</b>	ウォンジュ・アカデミー劇場の記録(101分)
	ロンリー・アイランド(110分)
	HAPPYEND(113分)
<b>3/4 [水]</b>	ロンリー・アイランド(110分)
	長孫一家族の季節(121分)
	HAPPYEND(113分)
<b>3/5 [木]</b>	Mr.キム、映画館へ行く(104分)
	成績表のキム・ミンヨン(96分)
	HAPPYEND(113分)
<b>3/6 [金]</b>	ロンリー・アイランド(110分)
	ウォンジュ・アカデミー劇場の記録(101分)
	鶏+アメガラス(35分)
<b>3/7 [土]</b>	鶏+アメガラス(35分)
	成績表のキム・ミンヨン(96分)
	Mr.キム、映画館へ行く(104分)
<b>3/8 [日]</b>	鶏+アメガラス(35分)
	長孫一家族の季節(121分)
	ウォンジュ・アカデミー劇場の記録(101分)
<b>3/9 [月]</b>	鶏+アメガラス(35分)
	Mr.キム、映画館へ行く(104分)
	長孫一家族の季節(121分)
<b>3/10 [火]</b>	鶏+アメガラス(35分)
	ウォンジュ・アカデミー劇場の記録(101分)
	成績表のキム・ミンヨン(96分)
<b>3/11 [水]</b>	鶏+アメガラス(35分)
	Mr.キム、映画館へ行く(104分)
	ロンリー・アイランド(110分)
<b>3/12 [木]</b>	鶏+アメガラス(35分)
	ロンリー・アイランド(110分)
	成績表のキム・ミンヨン(96分)

**チケット**

**【韓国インディペンデント作品】**

- 一般 ..... 1,700円
- U25割(25歳以下) ..... 1,400円
- シニア割(60歳以上) ... 1,400円
- U18割(18歳以下) ..... 1,100円
- 障がい者手帳割 ..... 1,100円
- ★1日サービスデー ..... 1,400円

**【HAPPYEND】**

- 一般 ..... 2,000円
- ご近所さん割 ..... 1,700円
- U25割(25歳以下) ..... 1,400円
- シニア割(60歳以上) ... 1,400円
- U18割(18歳以下) ..... 1,100円
- 障がい者手帳割 ..... 1,100円
- ★1日サービスデー ..... 1,400円

**【鶏・The Chicken+アメガラス】**

- 均一 ..... 1,300円

▼2/27(金)~3/5(木)上映分  
 →2/25(水)0:00~(窓口9:00~)発売  
 ▼3/6(金)~3/12(木)上映分  
 →3/4(水)0:00~(窓口9:00~)発売



# 한일 영화관의 여행



コミュニティシネマフェスティバル vol.1  
**日韓映画館の旅**

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40



出演: 김주아, 윤아정, 이재은, 임지선



## ユーロスペース 2.28(土)~3.6(金) | Stranger 2.27(金)~3.12(木)

主催:コミュニティシネマフェスティバル実行委員会(シネマーズ/Stranger) / 特定非営利活動法人たかさきコミュニティシネマ / ユーロスペース / 福岡市総合図書館 / アテネ・フランセ文化センター / 一般社団法人コミュニティシネマセンター)  
 共催:韓国芸術映画協会 KOREA ARTHOUSE CINEMA ASSOCIATION (KOFA) / 助成:芸術文化振興基金助成事業 / 韓国映画振興委員会 Korean Film Council (KOFIC)  
 作品提供:Atnine Film Co., Ltd. Bori & Odi Film Industry mediaru TIGER STUDIO SANAI PICTURES 協力:アウラ(日本語字幕作成)  
 関連企画「1950年代韓国映画傑作選」 作品提供・協力:韓国映像資料院 The Korean Film Archive (KOFA)

韓国映画5作品すべてご鑑賞の方(半券提示)に韓国映画オリジナルグッズをプレゼント! ※プレゼント内容の詳細は、後日SNS(X)にて発表。



# コミュニティ シネマ フェスティバル

Community Cinema Festival

「コミュニティシネマフェスティバル」は、公共的な上映の場、コミュニティシネマとしてのミニシアターやシネマテークの魅力や重要性を広く伝えるため、全国各地のコミュニティシネマが共同で開催する「映画祭」です。記念すべき第1回のコミュニティシネマフェスティバルは、「日韓映画館の旅」というテーマで、互いの国でまだ公開されていない作品を軸に上映作品を選びました。

## 日韓映画館の旅 한일 영화관의 여행

### 日本初公開の韓国インディペンデント映画5作品！

#### 韓国芸術映画館協会賞 受賞作品

韓国全国にある芸術映画館(アートシネマ)15館が加盟する韓国芸術映画館協会(KOFA)は、2023年に「韓国芸術映画館協会賞」を創設。前年に公開された内外の作品から優れた作品や団体、監督等に授賞している。2023～2025年に「韓国(国内)映画賞」を受賞した3作品を上映する。



★第1回(2023)受賞作品

#### 成績表のキム・ミンヨン

성적표의 김민영 Kim Min-young of the Report Card  
2022年/96分/監督:イ・ジェウン、イム・ジソン

高校の寮で三行詩クラブを結成していたミンヨンとジョンヒ、スザンナ。高校卒業後、異なる道を選んだ三人の気持ちはすれ違う。ミンヨンにソウルの自宅に招かれたジョンヒは喜んでソウルに向かうが、ミンヨンは大学の成績表のことで頭がいっぱい。二人は「あの頃」に戻れるだろうか。イ・ジェウン、イム・ジソン、ふたりの監督の初の長編作品。

●第22回全州国際映画祭・第23回ソウル国際女性映画祭韓国映画部門グランプリ受賞



★第2回(2024)受賞作品

#### ロンリー・アイランド

절해고도 A Lonely Island in the Distant Sea  
2023年/110分/監督:キム・ミンヨン

40代のユンチョル。かつては彫刻家を志していたが、現在は離婚して地方都市で内装施工業者としてひとりで暮らしている。高校生の娘ジナは美術の才能を見せるが学校に馴染めず、突然出家を宣言して山の寺に入る。仕事も恋愛も、家族との関係も思い通りにはいかない。新しい人生を模索するユンチョルはジナの寺に向かう。イム・グオンテック監督作品の脚本、助監督などをつとめたキム・ミンヨン監督作品。

●第26回(2021)釜山国際映画祭公式上映 韓国監督組合・メガボックス賞受賞 ●2023年釜山映画評論家賞大賞、韓国女性映画協会最優秀監督賞等受賞



★第3回(2025)受賞作品

#### 長孫一家族の季節

장손 House of the Seasons  
2024年/121分/監督:オ・ジョンミン

夏、大邱の田舎で豆腐工場を営むキム家で法事が行われ、三代にわたる家族が集まる。祖父母はソウルで俳優の仕事をしている三代目の長男(長孫)ソンジンに溺愛している。秋、祖母が急逝。祖母の存在によって保たれてきた家族関係が変化し対立が露わになる。冬、祖母の法事で家族が集まった夜、秘されてきた家族の歴史が明かされる。オ・ジョンミン監督長編第1作。

●第28回釜山国際映画祭 CGK撮影賞、オーロラメディア賞、KBS独立映画賞受賞 ●韓国映画評論家協会賞、韓国映画製作者協会賞新人監督賞等々受賞 ●2025年第34回釜日映画賞最優秀作品賞受賞

#### 映画館を撮ったドキュメンタリー



#### ウォンジュ・アカデミー劇場の記録

무너지지 않는다 Wonju Academy Cinema

2023年/101分/監督:キム・グミン、イ・ミヒョン、チェ・ウンジ

[市民キム・グミン][アカデミーで出会ったもの][黄色いテント]からなるオムニバス映画。原州(ウォンジュ)市にある1963年に開館した映画館「アカデミー劇場」。映画館としての営業を終えた後も建物は残され、2016年に保存活動が始まり、2021年には市がアカデミー劇場を購入、保存・再生することを決めた。しかし、2023年、ウォンジュ市は突如、この映画館を取り壊し、駐車場とすると発表する。アカデミー劇場を守るため市民たちは立ち上がった。



#### Mr.キム、映画館へ行く

미스터김, 영화관에 가다 Mr. KIM Goes to the Cinema

2025年/104分/監督:キム・ドンホ

釜山国際映画祭の創設者のひとりであり、韓国映画界の“レジェンド”として尊敬を集めるキム・ドンホ氏・88歳。コロナ禍の余波が続く2022～2023年、ドンホ氏はカメラを持って内外の映画人、映画館を訪ねる旅に出る。ドンホ氏は問う「あなたにとって映画館とは?」「映画の未来は?」。ドンホ氏から映画と映画館を愛する人へ届けられた映画の贈り物。

●2025年第30回釜山国際映画祭プレミア上映

### 日本のインディペンデント映画

#### ユーロスペース × 三宅唱



©2012 Decade, Pigmon

#### Playback 2012年/113分/35ミリ

40歳を手に人生の分岐点に立たされた映画俳優ハジ。久しぶりに故郷を訪れる道中、居眠りをして目覚めると大人の姿のまま高校時代に戻っていた…。現在と過去が交錯し、反復されるその世界で、ハジは再び自分の人生を取り戻せるのか。2012年ロカルノ国際映画祭に正式出品された三宅唱の劇場公開デビュー作。



© 麗尾まひこ / 2024「夜明けのすべて」製作委員会

#### 夜明けのすべて 2024年/119分

PMS(月経前症候群)のせいで月に1度イライラを抑えられなくなる藤沢さんと、パニック障害を抱え生きがいを失っている山添くん。職場の人たちの理解に支えられながら同僚として過ごす中、2人の間には恋人でも友達でもない同志のような特別な感情が芽生えはじめる。ささやかな救いの物語ながら比類のない傑作。

#### Stranger × 空音央



©2024 Music Research Club LLC

#### HAPPYEND 2024年/113分

今からXX年後の日本。幼馴染で大親友のユウタとコウは、高校卒業間近のある晩にとんでもないいたずらを仕掛けるが…。当たり前だった“友達”という存在が揺らいでいくさまを独特なサウンドとエモーショナルな映像美で見事に表現。ありえるかもしれない未来を舞台に描く青春映画の新たな金字塔が誕生! 韓国でも公開され異例の大ヒットを記録した。



©2020 Zakubatan

#### 鶏・The Chicken 2020年/14分

11月の季節外れの暑い日、日本からニューヨークに移住したヒロは、鶏をさばいて夕食を作ろうとしていた。しかし道で倒れていた人を助けた善意が報われず、鶏を殺すことができなくなる。志賀直哉の短編小説『十一月三日の午後』を翻案した14分の短編。百年前の物語に現代的な問いを重ねている。



©2022 Strink Films Japan

#### アメガラス 2022年/20分

近い将来の日本。イタズラ高校生のユウタとコウは、盗んだ鉛ガラス細工のビール瓶で互いを殴り合い、みんなを脅かしてやろうと企んでいた。空音央監督の初長編映画『HAPPYEND』のパイロット版的作品として製作された20分の短編。地域社会の崩壊、監視社会、ジェントリフィケーションの問題を若者の視点から描く。

### Talk&Event

#### 2/27[金] Stranger

●16:10『HAPPYEND』上映後  
【トーク】空音央(監督)+オ・ジョンミン(監督)※予定

●20:00『長孫』上映に先立ち  
19:00より、キム・ドンホ(監督)、ジュヒ(アートナイン)、パク・シヨン(デザイナー)、オ・ジョンミン(監督)ほか  
韓国のミニシアター関係者等、来日ゲストによる舞台挨拶

#### 2/28[土] ユーロスペース

●14:00『成績表のキム・ミンヨン』上映後  
【トーク】パク・シヨン(デザイナー)+瀧見陽(グラフィックデザイナー/loneliness books)ほか

●16:25『Mr.キム、映画館へ行く』上映後  
【トーク】キム・ドンホ+石坂健治(東京国際映画祭)ほか  
韓国のミニシアター関係者登壇予定

#### 3/1[日] ユーロスペース

●10:00『長孫』上映後  
【トーク】オ・ジョンミン(監督)  
聞き手:佐藤結  
●12:55『夜明けのすべて』上映後  
【トーク】ジュヒ(アートナイン)、『旅と日々』韓国配給)+岡崎真紀子(ユーロスペース)

#### 3/1[日] Stranger

●15:50『成績表のキム・ミンヨン』上映後  
対談:パク・シヨン+岡村忠征(Stranger創設者)

※トークイベントは変更になる可能性があります。詳細は公式SNS(X)等をご確認ください。

#### パク・シヨン氏による 映画ポスター展開催!

今回、来日する韓国を代表するデザイナーのおひとりであるパク・シヨン氏が手がけた映画のポスター展を開催!  
※詳細は公式SNS(X)等でお知らせします



『はちどり』

『ユンヒへ』